

2026年 9月 13日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝 8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄
奏 楽
祈 祷 石井 洋子姉
賛 美 聖歌232番「罪とがをゆるされ」
～イエスは愛で満たす～

十 戒
聖書朗読 テモテへの手紙二 2章8～13節
〔共同訳p383／口語訳p334〕

特別讃美 柳瀬兄姉 & 小山兄姉
メッセージ 「これがわたしの福音である」
石井 潤牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」
献 金 聖歌229番「おどろくばかりの」
祝 祷 〔献金当番：寺澤[千]姉/渡辺姉〕
お知らせ 〔司会者〕
賛 美 ～「イエス様は私たちの道」～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

- ☆本日は聖餐の恵み(主の十字架と復活)を感謝します。午後は執事会です。
- ★今週の祈会：明朝6時/木曜朝10時半(お掃除12時)と夜7時半/土曜夜8時
- ☆木曜午後2時から、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。
- ★来週の日曜は「敬老祝福礼拝(メッセージは森脇兄)」(司：石井兄/祈：白川兄/献金：渡辺姉/小林[弘]姉)。特別お祝い昼食会があります(500円)。

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [9/13-/20]☆								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	2コリント2/ 箴言 24-26	3/ 27-29	4/ 30-31	5/ 伝道 1-3	6/ 4-7	7/ 8-12	8/ 雅歌 1-4	9/ 5-8
チェック	〇/〇〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇〇 〇	〇/〇〇〇 〇〇	〇/〇〇〇〇	〇/〇〇〇 〇

「これがわたしの福音である」

～パウロ、そして主イエス様が伝えた福音～

「ダビデの子孫として生れ、死人のうちからよみがえったイエス・キリストを、いつも思いなさい。これがわたしの福音である。この福音のために、わたしは悪者のように苦しめられ、ついに鎖につながれるに至った。しかし、神の言はつながれてはいない。」

テモテへの第二の手紙 2章8・9節〔口語訳〕

この手紙はパウロが書いた現存する手紙の中で最も晩年、殉教する直前の手紙です。パウロが生きた証、キリストに出会って180度変えられた証である福音。それは、「自分自身を造り変えてくださったキリストをいつも思っている」ということ。このことをテモテをはじめ、残されたクリスチャンたちに最も伝えたかったことであつたと思います。

本日は聖餐式でもありますが、イエス様も最後に弟子たちに語られたことは、自分自身が私たちのためにその命をお捧げになり、全人類の救いを成し遂げるということでした。そして、記念として、忘れてはならないこととして、この聖餐式を守り行うように教えられました。それは、決して主イエス様の十字架による救いを忘れてはいけないからです。そして、聖餐式を受けるたびに、私たちはイエス・キリストによって皆一つであるということです。誰一人、順番や順位がある訳ではない。皆が神の憐れみによって生かされている存在であるということです。それを自覚しようとしまいと救いは存在するのですが、それを自覚した者たちの集まりが、教会（エクレシア＝召し出された者たち）であるということです。この世の中は、競争社会、弱肉強食の社会。弱い者や力のない者たちはふるい落とされる部分があります。福祉や社会保障はそんな弱い者たちを助けるための政策ですが、そんな部分から見落とされていくのが人間社会の現実です。しかし、教会はキリストによってすべてもれなく救われるという福音によって成り立っているところなのです。